

経営後継者研修だより

6月のトピック 研修の総まとめ、「経営総合実習」に取り組みました。

5月29日、30日、6月5日～16日の12日間にわたって「経営総合実習」を行いました。本実習は、「これまでの講義・演習等を通じて修得した経営の各分野にわたる知識を、実際の企業での実習を通じて総合的・系統的に理解し直すとともに、実際の経営活動に応用する能力を体得すること」を目的として実施しています。研修生は3班（製造業2社、サービス業1社）にわかれ、実習先企業の経営実態を調査・分析し、「もし、自身が実習先企業の経営をするとしたら」という視点で、実習先企業の今後のあるべき姿を描き、戦略提案を行いました。実習先の課題を自社に置き換えて解決策を提案するなど、自分事として捉え、実習先をより良くするためのプランを考えました。実習先からは「自身が考えていた方針と提案内容が概ね合致していて、自信に繋がった」「熱のこもったプレゼンに身が引き締まった」といったお言葉をいただき、これまでの学びの成果が実ったようでした。

今月は「経営総合実習」の感想について、広報委員の3名に伺いました。

経営総合実習

6月は約2週間にわたる経営総合実習を行いました。今まで研修で学んだ知識を活用しながら、実習企業の問題点・課題を洗い出し解決策を提案致しました。必要な能力は問題解決能力だけではなく、チームで活動するための役割分担、活動方針決め、モチベーションの上げ方などメンバー各々の組織活性化能力も試されます。10ヶ月間学んだといえども、まだまだ知識・知恵不足で成果としては不十分な部分もありましたが、現時点での実力を認識する良い機会となりました。実習を快く承諾していただきました企業様には厚く御礼申し上げます。【株式会社加藤工業 加藤貴巳】

6月は準備期間も含めて約2週間、経営総合実習を行いました。これまでの講義や自社分析を通じて学んだ知識を、実際の企業に適用することで学び直しと応用力の体得を目的としました。研修生それぞれが持ちうる力を発揮し、実習先企業への提案へとつなぐことができました。この経験を自社にも活かすことができるよう、今後も精進していきたいと感じました。【株式会社桜井製作所 桜井貴史】

6月は経営総合実習を行いました。3班に分かれて3つの企業に訪問させていただきました。これまでの研修で得た知識を実際の企業に当てはめて考えるということで、実際にやってみると難しく感じる部分もありましたが、応用力を強化することができたと思います。

研修も残り1か月を切りましたが、7月のゼミナール論文発表で有終の美を飾れば良いなと思っております。【ホクト株式会社 廣田光祐】



店舗調査の様子です。



付箋を使いながら
集めた情報を整理しました。



実習先企業での
ヒアリング調査の様子です。



実習先企業に分析の成果を
報告しました。

第 45 期経営後継者研修について

おかげさまで、第 44 期経営後継者研修は定員を超えるお申し込みを頂きました。

2024 年 10 月より開講する「第 45 期経営後継者研修」は、10 月から募集開始予定です。募集関係資料送付をご希望される方は以下のフォームからご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。募集関係資料が完成次第、ご郵送いたします。

https://www.smrj.go.jp/contact/tokyo_02/index.php